環 境 活 動 レ ポ ー ト

株式会社　ダイトー

活動期間　２０２２年９月～２０２３年８月

発行日　２０２３年１１月２８日

Ⅰ．事業活動の概要及び認証登録の範囲

命の源である水。その循環の役割を担う下水道の維持管理を行うものとして、卓越した技術と最新鋭機器で、あらゆるご要望に素早く対応することをお約束致します。

1．事業活動の概要及び認証登録の範囲

業所名	株式会社　ダイトー		
代表者	堀　真理　（代表取締役）		
設立年月日/資本金	昭和49年12月25日　　資本金1，000万円		
【本　社】	〒305－0018　茨城県つくば市金田893－2		
	Tel. No. 029－857－5800　　Fax. 029－857－4990		
	Mail:kdaito@green.ocn.ne.jp		
【営業所】	①土浦営業所、②阿見営業所、③取手営業所、④守谷営業所、⑤つくばみらい営業所		
事業の概要	①産業廃棄物の収集運搬＊1		
	②下水道管路施設の維持管理＊2		
環境管理責任者	堀　諒平		
連絡担当者	堀　諒平		
認証登録の範囲	本社	茨城県つくば市金田893-2	029-857-5800
	土浦営業所	茨城県土浦市下高津1-5-23	029-826-6455
	阿見営業所	茨城県稲敷郡阿見町岡崎1-11-3	029-887-8700
	取手営業所	茨城県取手市戸頭4-10-27	0297-78-5158
	守谷営業所	茨城県守谷市美園1-7-4	0297-45-9775
	つくばみらい営業所	茨城県つくばみらい市伊奈東34-11	0297-45-9775

＊1　茨城県内の顧客から産業廃棄物の収集運搬の委託を受け、県内及び他県への中間処理委託業者及び 最終処分場へ運搬を行う。

＊2 下水道施設の維持管理（メンテナンスを行う工事を含む）については、県内地域にて主に活動している。

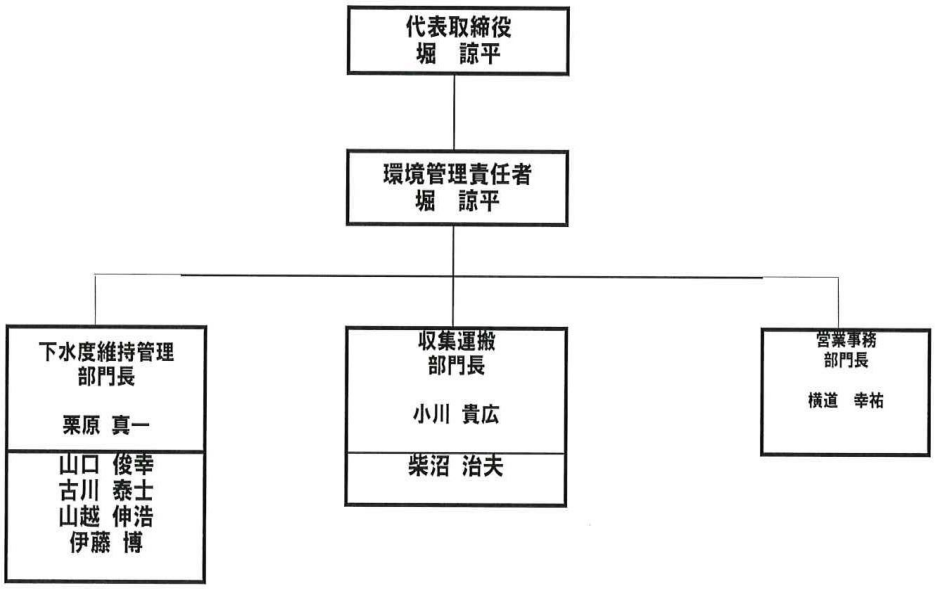
2．2022年度事業規模（2022年8月～2023年7月）

	単位	全社	収集運搬	下水道 維持管理
売上高	万円	22,800	1,800	21,000
収集運搬量	t	－	98	－
従業員	人	13	(3)	(10)
事務所床面積	m^2	79.49	－	－
機材置場面積	m^2	643.87	－	－
総面積	m^2	1,547.7	－	－

3．組織図

作　成　　２０１７年　９月　１０日
改　訂　　２０２３年　１月　　１日
代表取締役　　堀　眞理　印

エコアクション２１
実施体制



※総務部門及び経理部門は営業事務部門に含まれております。

組織の構成員	役割・責任・権限
経営者	①環境方針を定める。 ②環境管理責任者を任命すると共に、環境経営組織、役割、責任を定める。 ③必要な経営資源を提供する。 ④活動の実績を環境管理責任者に求め、見直しを行い、必要な指示を行う。
環境管理責任者	①環境経営システムを構築し、運用の責任者と権限を有する。 ②運用状況の全体について把握し、代表者に報告する。
事務局	①環境管理責任者を補佐し、環境経営システムを円滑に運用する。
部門長	①環境方針、環境目標、環境活動計画の自部門に関連する活動及びその他環境管理責任者からの指示事項についても実践する。
従業員	①部門長から指示のあった事項について実践する。

4. 産業廃棄物収集運搬

1)産業廃棄物収集運搬業許可の内容

茨城県

・ 許可番号　　：00801156851
・ 許可の年月日：令和5年9月7日（許可の有効年月日：令和9年10月5日）
・ 事業の区分　：積替保管を除く
・ 廃棄物の種類：汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類(自動車等破砕物を除き、石綿含有産業廃棄物を含む。)紙くず、木くず、金属くず(自動車等破砕物を除く)、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(自動車等破砕物を除き、石綿含有産業廃棄物を含む。)、がれき類（石綿含有産業廃棄物を含む。）
以上10種類

埼玉県

・ 許可番号　　：01100156851
・ 許可の年月日：令和5年4月19日（許可の有効年月日：令和9年7月10日）
・ 事業の区分　：積替保管を除く
・ 廃棄物の種類：汚泥、廃油
以上2種類

2)特別管理産業廃棄物収集運搬業許可の内容

茨城県

・ 許可番号　　：00851156851
・ 許可の年月日：令和5年9月7日（許可の有効年月日：令和9年10月5日）
・ 事業の区分　：積替保管を除く
・ 廃棄物の種類：廃油（揮発油類、灯油類及び軽油類又は別記1に記載の有害物質を含むことのみより有害なものに限る。）、廃酸（Ph2.0以下のもの又は別記1に記載の有害物質を含むことのみによりに有害なものに限る。）、廃アルカリ（Ph12.5以上のもの又は別記1に記載の有害物質を含むことのみより有害なものに限る。）、鉱さい（別記1に記載の有害物質を含むことのみにより有害なものに限る。）、廃石綿等、ばいじん（別記1に記載の有害物質を含むことのみにより有害なものに限る。）、燃え殻（別記1に記載の有害物質を含むことのみにより有害なものに限る。）、汚泥（別記1に記載の有害物質を含むことのみにより有害なものに限る。）
以上8種類

神奈川県

・ 許可番号　　：01452156851
・ 許可の年月日：令和3年10月27日（許可の有効年月日：令和8年10月17日）
・ 事業の区分　：積替保管を除く
・ 廃棄物の種類：廃酸（Ph2.0以下のものに限る。）、廃アルカリ（Ph12.5以上のものに限る。）
特定有害産業廃棄物
金属等を含む特定有害産業廃棄物（別紙のとおり。）

※ 営業の範囲は、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市を除く神奈川県の区域。

3)事業計画の概要

許可区域内での産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物の収集運搬事業を通じて適正な処理処分を促し、循環型社会への貢献、資源の有効利用の促進、地球温暖化の防止を図る。

4)運搬車両の種類と台数

6t吸引車（1台）
4t吸引車(1台)
2tキャブオーバー(1台)

環　境　方　針

《基本理念》

私たちは、ますます深刻化する地球温暖化や、今後予想される地下資源の枯渇への対応が人類共通の重要課題との認識にたち、顧客から受託した産業廃棄物の収集運搬事業及び下水道維持管理事業活動における環境負荷の低減を図るために、全社一丸となって自主的・積極的に、環境保全活動に取り組みます。

《環境保全への基本方針》

1．下記の事項について環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に誓約します。

① 電気及び燃料を節約し二酸化炭素排出量の削減に努めます。
　特に、運搬・運送等における燃料の軽減を図ります。

② 自ら排出する廃棄物を削減します。

③ 水資源の節減を図ります。

④ グリーン購入を推進します。

2．環境関連法規制や当社が約束したその他の法規制を遵守します。

3．環境への取り組みを環境活動レポートとしてとりまとめ公表します。

4．環境への取り込みを環境活動レポートにて従業員へ周知します。

2023年　4月　28日

株式会社　ダイトー

代表取締役 堀 真理

Ⅲ.①環境目標と実績(本社)

[令和5(2023)年度:令和4(2022)年9月～令和5(2023)年8月]

作成日	作成者	承認者

NO	環境目標(項目) 大区分	小区分	管理項目	環境活動計画	担当部署及び責任者	基準年(実績値) 令和1年	目標値(下段削減率) 令和3年	令和4年	令和5年	令和6年度	実績値(下段:達成率) 令和5年
1	CO2排出量の削減	総CO2の排出量削減	原単位(総CO2排出量(kg-CO2)÷売上(万円))	下記取組みの徹底	事務部門 堀　諒平	2.292 (61759kg-CO2)	2.269 (61141kg-CO2) 1%削減	2.246 (59918kg-CO2) 2%削減	2.223 (59906kg-CO2) 3%削減	2.178 (59288kg-CO2) 4%削減	2.383 (61776kg-CO2) 93%
		ガソリン車の燃費向上 収集運搬車の燃費向上	原単位(ガソリンの使用量(L)÷売上(万円))	エコドライブの徹底 エコカーの導入	事務部門 堀　諒平	0.282 (6715L)	0.279 (6647L) 1%削減	0.276 (6580L) 2%削減	0.274 (6513L) 3%削減	0.268 (6446L) 4%削減	0.218 (4965L) 120%
		軽油車の燃費向上 収集運搬車の燃費向上	原単位(軽油の使用量(L)÷売上(万円))	エコドライブの徹底 最適な作業車、作業機器の選定 作業車待機時のｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ	事務部門 堀　諒平	0.690 (16247L)	0.683 (16262L) 1%削減	0.676 (15937L) 2%削減	0.669 (15759L) 3%削減	0.656 (15597L) 4%削減	0.712 (16243L) 94%
		灯油の使用量削減	原単位(灯油使用量(L)÷売上(万円))	暖房の温度管理	事務部門 堀　諒平	0.0173 (140L)	0.0171 (138L) 1%削減	0.0169 (137L) 2%削減	0.0167 (135L) 3%削減	0.0164 (134L) 4%削減	0.000 (0L) 200%
		電力使用量の削減	原単位(電力使用量(kWh)÷売上(万円))	エアコンの温度管理 不在時消灯の徹底 電気機器の省エネモードの徹底	全部門 堀　諒平	0.577 (11140kWh)	0.571 (11028kWh) 1%削減	0.566 (10917kWh) 2%削減	0.560 (10805kWh) 3%削減	0.548 (10694kWh) 4%削減	0.526 (12000kWh) 106%
2	廃棄物の削減	総廃棄物の低減 (リサイクルの促進)	原単位(総廃棄物量(kg)÷売上(万円))	焼却ゴミ及び埋立ゴミの排出削減	事務部門 横道　幸祐	0.0186 (441kg)	0.0184 (436kg) 1%削減	0.0182 (432kg) 2%削減	0.0180 (427kg) 3%削減	0.0176 (423kg) 4%削減	0.0088 (200kg) 151%
			リサイクル率向上 (%)	分別の徹底	現場部門 栗原　真一	5.4	5.454 1%向上	5.508 2%向上	5.562 3%向上	5.616 4%向上	5.900 106%
3	総排水量の削減	上水使用量の削減	原単位(使用量(m^3)÷売上(万円))	作業後残った水を再使用する	全部門 堀　諒平	0.0312 (742.7㎥)	0.0309 (735.2㎥) 1%削減	0.0306 (727.8㎥) 2%削減	0.0303 (720.4㎥) 3%削減	0.0296 (712.9㎥) 4%削減	0.017 (538.2㎥) 143%
4	受託した産業廃棄物の収集運搬・処分における環境配慮	軽油車の燃費向上 収集運搬車の燃費向上	原単位(軽油の使用量(L)÷売上(万円))	エコドライブの実践 最適な作業車、作業機器の選定 作業車待機時のｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ	現場部門 栗原　真一	0.682 (16247L)	0.676 (16084L) 1%削減	0.669 (15922L) 2%削減	0.662 (15759L) 3%削減	0.649 (15597L) 4%削減	0.712 (16243L) 92%

(注)　1)各年度の目標値は、基準年度の実績をベースにする(現在平成28年度が基準年度となります)。 2)購入電力の排出係数は、0.474(kg-CO2/kwh:東京電力エナジーパートナー株式会社H28年度)とした。

3)化学物質は使用していない。 4)グリーン購入につきまして、対象商品の中でグリーン購入比率で目標管理をすることに変更する。H28年度を基準年とする。

5)事業形態が変り、水道水を使用し始めため、水使用量は今年度(平成28年度)を基準年とする。 6)各営業所の使用量が含まれない。

Ⅲ.②環境目標と実績(営業所)

[令和5(2023)年度:令和4(2022)年9月～令和5(2023)年8月]

作成日	作成者	承認者

NO	環境目標										実績値(下段:達成率)
	環境目標(項目)			環境活動計画	担当部署及び責任者	基準年(実績値)	目標値(下段削減率)				
	大区分	小区分	管理項目			令和1年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和5年
1	CO2排出量の削減	総CO2の排出量削減	原単位(総CO2排出量(kg-CO2)÷売上(万円))	下記取組みの徹底	事務部門 堀　諒平	0.0359 (855kg-CO2)	0.0356 (846kg-CO2) 1%削減	0.0352 (839kg-CO2) 2%削減	0.0348 (829kg-CO2) 3%削減	0.0341 (820kg-CO2) 4%削減	0.0027 (619kg-CO2) 192%
		電力使用量の削減	原単位(電力使用量(kWh)÷売上(万円))	エアコンの温度管理 不在時消灯の徹底 電気機器の省エネモードの徹底	全部門 堀　諒平	0.0758 (1,804kWh)	0.0750 (1,785kWh) 1%削減	0.0743 (1,767kWh) 2%削減	0.0735 (1,749kWh) 3%削減	0.0720 (1,713kWh) 4%削減	0.0573 (1,306kWh) 122%

(注)　1)各年度の目標値は、基準年度の実績をベースにする(現在平成28年度が基準年度となります)。　2)購入電力の排出係数は、0.474(kg-CO2/kwh:東京電力エナジーパートナー株式会社H28年度)とした。

3)化学物質は使用していない。　4)グリーン購入の推進:各営業所では購入しないので目標設定をしない。　5)各営業所では水を使用しないため、上水使用量の目標を設定しない。

6)ガソリン:ガソリンが使われる乗用車を保持しないため、目標設定をしない。7)軽油:軽油が使われる作業車を保持しないため、目標設定をしない

8)灯油:灯油を使用する機器が設置されていないため、目標設定をしない。9)廃棄物:作業等を行わないため、廃棄物の目標設定をしない

10)排水量:水などはお茶とトイレだけなので、目標は設定せず数値確認と記録をする。　11)記載される使用量が営業所分のみとする。

Ⅳ. ①環境活動計画の取組結果とその評価(本社)

令和5(2023)年度:令和4(2022)年9月～令和5(2023)年8月

作成日	作成者	承認者

環境目標					実績値(下段:達成率)	環境活動計画	評価
環境目標(項目)			基準年(実績値)	目標値		令和5年度	
大区分	小区分	管理項目	令和1年	令和5年	令和5年		
CO2排出量の削減	総CO2の排出量削減	原単位(総CO2排出量(kg-CO2)÷売上(万円))	2.594 (61759kg-CO2)	2.223 (58121kg-CO2) 3%削減	2.383 (61776kg-CO2) 93%	下記取組みの徹底	⑤
	ガソリン車の燃費向上 収集運搬車の燃費向上	原単位(ガソリンの使用量(L)÷売上(万円))	0.282 (6715L)	0.274 (6319L) 3%削減	0.165 (5117L) 140%	エコドライブの徹底 エコカーの導入	⑤
	軽油車の燃費向上 収集運搬車の燃費向上	原単位(軽油の使用量(L)÷売上(万円))	0.690 (16247L)	0.669 (15459L) 3%削減	0.514 (15927L) 123%	エコドライブの徹底 最適な作業車、作業機器の選定 作業車待機時のｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ	⑤
	灯油の使用量削減	原単位(灯油使用量(L)÷売上(万円))	0.0173 (140L)	0.0167 (131L) 3%削減	0.002 (47.49L) 191%	暖房の温度管理	⑤
	電力使用量の削減	原単位(電力使用量(kWh)÷売上(万円))	0.577 (11140kWh)	0.560 (13327kWh) 3%削減	0.516 (15988kWh) 108%	エアコンの温度管理 不在時消灯の徹底 電気機器の省エネモードの徹底	④
廃棄物の削減	総廃棄物の低減 (リサイクルの促進)	原単位(総廃棄物量(kg)÷売上(万円))	0.0186 (441kg)	0.0180 (427kg) 3%削減	0.0088 (200kg) 151%	焼却ゴミ及び埋立ゴミの排出削減	⑤
		リサイクル率向上 (%)	5.4	5.562 3%向上	5.900 106%	分別の徹底	⑤
総排水量の削減	上水使用量の削減	原単位(使用量(m^3)÷売上(万円))	0.0312 (742.7㎥)	0.0303 (720.4㎥) 3%削減	0.017 (538.2㎥) 143%	作業後残った水を再使用する	⑤
受託した産業廃棄物の収集運搬・処分における環境配慮	軽油車の燃費向上 収集運搬車の燃費向上	原単位(軽油の使用量(L)÷売上(万円))	0.682 (16247L)	0.662 (15759L) 3%削減	0.712 (16243L) 92%	エコドライブの実践 最適な作業車、作業機器の選定 作業車待機時のｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ	⑤

評価基準　⑤目標を完璧に達成(120%以上)　④目標を十分に達成(119～105%)　③目標を達成(104～100%)

②まだ改善の余地がある(99～90%)　①目標を達成していないので、是正処置が必要(90%未満)

Ⅳ．②環境活動計画の取組結果とその評価（営業所）

令和5（2023）年度：令和4（2022）年9月～令和5（2023）年8月

作成日	作成者	承認者

NO	環境目標					実績値(下段:達成率)	環境活動計画	評価
	環境目標（項目）			基準年(実績値)	目標値		令和4年度	
	大区分	小区分	管理項目	令和1年	令和4年	令和4年		
1	CO2排出量の削減	総CO2の排出量削減	原単位(総CO2排出量(kg-CO2)÷売上(万円))	0.0359 (855kg-CO2)	0.0348 (829kg-CO2) 3%削減	0.0200 (619kg-CO2) 143%	下記取組みの徹底	⑤
		電力使用量の削減	原単位(電力使用量(kWh)÷売上(万円))	0.0758 (1,804kWh)	0.0735 (1,749kWh) 3%削減	0.0421 (1,306kWh) 143%	エアコンの温度管理 不在時消灯の徹底 電気機器の省エネモードの徹底	⑤

評価基準　⑤目標を完璧に達成(120%以上)　④目標を十分に達成（119～105%）　③目標を達成(104～100%)

②まだ改善の余地がある(99～90%）　①目標を達成していないので、是正処置が必要(90%未満)

Ⅴ．環境活動計画（今年度と次年度）

NO	環境目標				環境活動計画	
	環境目標（項目）			担当部署及び責任者	今年度（令和4年）	次年度（令和5年）
	大区分	小区分	管理項目			
1	CO2排出量の削減	総CO2の排出量削減	総CO2排出量 （kg-CO2）	事務部門 堀　諒平	下記取組みの徹底	下記取組みの徹底
		ガソリン車の燃費向上 収集運搬車の燃費向上	ガソリンの使用量 （L）	事務部門 堀　諒平	エコドライブの実践 エコカーの導入	エコドライブの徹底 エコカーの導入 作業・営業ルートの見直し
		軽油車の燃費向上 収集運搬車の燃費向上	軽油の使用量 （L）	事務部門 堀　諒平	エコドライブの実践 最適な作業車、作業機器の選定 作業車待機時のｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ	エコドライブの徹底 最適な作業車、作業機器の選定 作業車待機時のｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ
		灯油の使用量削減	灯油使用量(L)	事務部門 堀　諒平	暖房の温度管理	暖房の温度・使用時間管理
		電力使用量の削減	電力使用量 （kWh）	事務部門 堀　諒平	冷房の温度管理 不在時消灯の徹底	冷房の温度管理 不在時消灯の徹底、 不使用時、パソコンの電源を消すこと
2	廃棄物の削減	総廃棄物の低減 (リサイクルの促進)	総廃棄物量 （kg）	現場部門 栗原　真一	焼却ゴミ及び埋立ゴミの排出削減	焼却ゴミ及び埋立ゴミの排出削減
			リサイクル率向上 （%）	現場部門 栗原　真一	分別の徹底	分別の徹底
3	総排水量の削減	上水使用量の削減	使用量 （m^3）	全部門 堀　諒平	節水の徹底	節水の徹底及び水の再利用
4	受託した産業廃棄物の収集運搬・処分における環境配慮	軽油車の燃費向上 収集運搬車の燃費向上	軽油の使用量 （L）	現場部門 栗原　真一	エコドライブの実践 最適な作業車、作業機器の選定 作業車待機時のｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ	エコドライブの実践 最適な作業車、作業機器の選定 作業車待機時のｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ
5	グリーン購入の推進	事務用消耗品のグリーン購入の推進	グリーン購入金額 （円）	事務部門 堀　諒平	グリーン購入の推進	グリーン購入の推進

Ⅵ. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
水質汚濁防止法	事故時の処置
廃掃法	産業廃棄物の保管基準、産業廃棄物委託基準、産業廃棄物管理票
道路運送車両法	日常点検整備、定期点検整備
産業法	自動車NOx・PM法
消防法	危険物の保管量
家電リサイクル法	引き渡し、収集
自動車リサイクル法	使用済み自動車の引き渡し義務

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

Ⅶ. 代表者による全体評価と見直しの結果

売上は前年度に比べて下がったものの、利益率の高さは従来より若干高い数値となりました。現在、昨期に課題となっていたデータ管理についての見直しを引き続き行っており、データの扱いに関して盤石の体制を取れるように各所リソースの補充をしております。
確認等に関しまして、口頭ではなく、管理表等の作成を継続しております。

当社の環境経営システムの構築及び運用体制そのものが機能したと考えられます。ただし、目標設定に関しまして、下水道事業という業界の変化について、しっかりと連動し、反映することができていません。「使用量」及び「原単位」での管理が現時点では理想的ではありますが、新たな評価の基準を考える必要があります。また、利益率を用いることが一つの試みとして行っていきたい方針です。
EA21の推進体制の変更はありません。

SEWER ROBOTICS

世界最大のネットワークの力

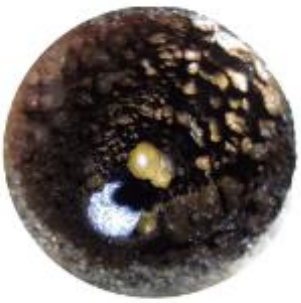
我々は世界的ネットワークで繋がる、**スワーロボテックス**のメンバーです。スワーロボテックスは下水道の長い歴史を持つヨーロッパから生まれたこのコミュニティで、管内異物駆除のプロフェッショナル集団です。最新のテクノロジーや知識を共有し、日々世界の下水道内のトラブルに立ち向かっております。

最新のテクノロジーで
全てのトラブルに対応可能。

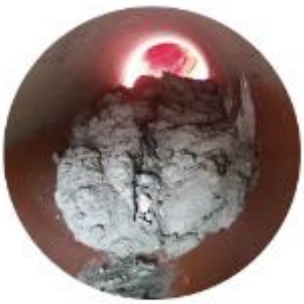
適用管経内（Φ150～900mm）にはこびる溶接金属や、堅固な異物をスマッシュします。もちろん取り付け管挿孔も対応可能です。リアルタイムな管内状況の把握、水圧の持続的調整、パイプに対する角度及び障害物までの距離により、特殊訓練を受けたオペレーターが管路施設にダメージを与えることなく、管内の様々な障害物を取り除くことが可能です。自走式で最大1000BARの高圧力は今まで諦めていた不可能も可能にします。

油脂

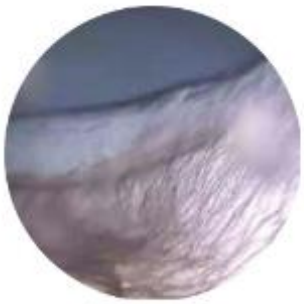
木根



繊ごぶ



セメント



カルシウム

コンクリート